

2

保健福祉

助け合い、支え合う。一生涯幸せなまちへ



事業費計 2,797,141 千円

066 ひとり親家庭等医療費助成事業

2,855千円（前年度 3,694千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

ひとり親家庭の父母及び児童（18歳到達年度まで）や父母のない児童の健康保持と福祉の増進を図るため、**医療費の給付及び医療費の助成**を行います。

●主な経費

医療費扶助費	2,833千円
その他の経費	22千円

●財源

県補助金	1,416千円
町の負担額	1,439千円

067 未熟児養育医療給付事業

202千円（前年度 202千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

赤ちゃんが未熟児として生まれた場合に必要となる特別な医療費や必要な医療機関への移送費を助成します。

●主な経費

医療費の助成	200千円
その他の経費	2千円

●財源

国負担金	100千円
県負担金	50千円
町の負担額	52千円

068 乳幼児医療費給付事業

2,869千円（前年度 3,112千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

乳幼児の保健及び出生育児環境の向上を図るため、0歳児から就学前の**乳幼児の医療費助成**を行います。

●主な経費

医療費助成金	2,825千円
その他の経費	44千円

●財源

県補助金	1,412千円
町の負担額	1,457千円

069 子ども医療費助成事業

10,779千円（前年度 10,779千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

町内に住所を有する小学生、中学生、高校生（18歳まで）の**医療費助成**を行います（乳幼児医療費給付事業、ひとり親家庭等医療費給付事業を優先適用）。

●主な経費

医療費助成金	10,200千円
審査事務委託料	491千円
その他の経費	88千円

●財源

地方債（借入金）	10,200千円
町の負担額	579千円



医療費を無料にすることにより
安心した子育てを目指します

070 子育てサロン推進事業

1,341千円（前年度 1,341千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

これから子育てをすることとなる若者、子育て真っ最中の両親、その他養育する祖父母などがいつでも集まり、気軽に語り合える場所の確保とともに、親同士の悩みや情報交換・交流等を行える場（田子すくすく館）を提供します。

●主な経費

運営委託料	1,341千円
-------	---------

●財源

ふるさと納税（基金）	1,300千円
町の負担額	41千円

071 保育料軽減事業

6,036千円（前年度 6,129千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

0歳から2歳児クラスまでの町内在住園児の保育料の3分の1、3歳から5歳児クラスの副食費及び主食費の3分の1を助成します。

●主な経費

保育料軽減助成金	5,156千円
保育園給食費補助金	880千円

●財源

地方債（借入金）	5,900千円
町の負担額	136千円



負担を軽減し、安心して子どもを預けられる体制を保持しています

072 教育・保育給付費等事業

156,026千円（前年度 182,675千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

町内民間こども園や町外保育園等での保育に要する経費を、こども園等に対し給付費として支払います。

●主な経費

教育・保育給付費等	156,026千円
-----------	-----------

●財源

国負担金	77,329千円
県負担金	35,237千円
町の負担額	43,460千円



073 保育園延長保育・一時預かり事業

8,970千円（前年度 8,970千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

町内のこども園が行う延長保育について、委託事業として行います。また、一時預かり保育、病後児保育実施に補助等を行います。

●主な経費

国基準委託料	3,334千円
国基準補助金	5,636千円

●財源

国補助金	2,433千円
県補助金	2,433千円
町の負担額	4,104千円

074 児童手当支給事業

48,000千円（前年度 50,760千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

国の制度に基づき、中学校卒業までの児童を養育する人に、児童手当を支給します。

●主な経費

児童手当	48,000千円
------	----------

●財源

国負担金	33,147千円
県負担金	7,425千円
町の負担額	7,428千円

075 入学祝い金支給事業

2,570千円（前年度 2,120千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

町内に住所を有する児童生徒について、いずれも4月1日に入学した場合、**小学校入学時3万円、中学校入学時5万円**を入学祝い金として支給します。

●主な経費

入学祝い金	2,540千円
その他の事務費	30千円

●財源

地方債（借入金）	2,500千円
町の負担額	70千円

2 保健福祉

076 予防接種事業

8,163千円（前年度 7,458千円）

《地域包括支援課健康増進グループ》

予防接種法に基づく一類定期接種として、伝染の恐れのある疾病の発症および蔓延を防止するため、四種混合、ヒブ、肺炎球菌、B型肝炎、麻疹・風疹、日本脳炎、水痘、二種混合、ロタウイルス、子宮頸がんなどの予防接種を実施します。

●主な経費

各種予防接種の委託料	6,630千円
その他の経費	1,533千円

●財源

町の負担額	8,163千円
-------	---------

078 小児健康診査事業

1,208千円（前年度 2,564千円）

《地域包括支援課健康増進グループ》

月齢に合わせた健診を行います。乳児健診（4・7・12カ月児）、こども健診（1歳6カ月児・3歳児）、4歳児健康相談（4・5歳児）を実施します。その他、股関節脱臼検診（3カ月児）、歯科保健事業、ことばの教室（個別指導）を行います。

●主な経費

健康診断の委託料	578千円
医師や講師への謝礼	330千円
その他の経費	300千円

●財源

国庫補助金	700千円
町の負担額	508千円

077 若年生活習慣病予防事業

1,681千円（前年度 1,583千円）

《地域包括支援課健康増進グループ》

町内の学校に通う小学6年生から中学3年生までを対象に血液検査を行い、その人に合った個別指導を継続的に行います。骨密度の測定や生活習慣病にならないための指導や、ピロリ菌除菌費用への助成も行います。

●主な経費

児童生徒健康診断の委託料	986千円
ピロリ菌治療等助成金	300千円
その他の経費	395千円

●財源

町の負担額	1,681千円
-------	---------

079 健全母性育成事業

180千円（前年度 221千円）

《地域包括支援課健康増進グループ》

中学生を対象に心と体の変化について正しい知識を身につけるための思春期教室を開催します。また、命の尊さや子育ての大変さ、父性・母性を育む赤ちゃんふれあい体験学習を行います。

●主な経費

講師への謝礼	105千円
その他の経費	75千円

●財源

町の負担額	180千円
-------	-------

080 民生・児童委員関係事業

2,269千円（前年度 1,686千円）

《地域包括支援課包括ケアグループ》

「民生委員・児童委員」は、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員で、地区ごとに担当委員が配置されています。地域住民の立場から、生活や福祉全般、子育てや虐待などの悩みごとの相談にのったり、役場や社協等へつなぎ、支援の橋渡し役をしています。

●主な経費

民生委員児童委員の活動費	1,749千円
協議会への活動補助金	450千円
その他の経費	70千円

●財源

県からの補助金	1,251千円
町の負担額	1,018千円



081 心の健康づくり事業

394千円（前年度 316千円）

《地域包括支援課健康増進グループ》

町民の心の健康の保持・増進のために小学校での、「心が元気になる教室」、地域での「心の健康教室」を行います。

●主な経費

講師への謝礼	70千円
その他の経費	324千円

●財源

県からの補助金	190千円
町の負担額	204千円

084 献血推進事業

224千円（前年度 224千円）

《地域包括支援課健康増進グループ》

献血バスを呼んで町内で年3回行います。うち1回は町文化祭会場で行います。献血できる年齢は、16～69歳です。また「献血はひとりのできるボランティア」とも言われています。

●主な経費

献血した人への記念品	139千円
その他の経費	85千円

●財源

町の負担額	224千円
-------	-------

082 保健推進員活動費

1,459千円（前年度 1,602千円）

《地域包括支援課健康増進グループ》

各地区の保健推進員に、学習会等を通して健康に対する知識を深め、地域の健康づくりのリーダーとして健康の保持と増進を図る活動の支援をしていただきます。

●主な経費

保健推進員の報酬	1,134千円
その他の経費	325千円

●財源

町の負担額	1,459千円
-------	---------

085 老人クラブ助成事業

666千円（前年度 444千円）

《住民課福祉グループ》

老人クラブ活動の育成のための補助金を交付します。単位老人クラブ6組織、老人クラブ連合会に対しての補助金。

●主な経費

補助金	666千円
-----	-------

●財源

県補助金	444千円
町の負担額	222千円

083 施設管理費

26,839千円（前年度 24,438千円）

《地域包括支援課健康増進グループ》

【せせらぎの郷】乳幼児から高齢者まで利用する施設の管理運営に係る経費を計上しています。

●主な経費

施設管理委託料	4,823千円
光熱水費・修繕料	18,550千円
その他の経費	3,466千円

●財源

県からの負担金	26,839千円
---------	----------

086 敬老祝い金

1,373千円（前年度 1,161千円）

《住民課福祉グループ》

100歳の長寿を祝い、敬愛思想の普及を図るために、100歳以上を対象に一人10万円を支給します。

●主な経費

報償費	1,300千円
消耗品費	73千円

●財源

町の負担額	1,373千円
-------	---------

087 学童運営事業

37,641千円（前年度 38,068千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

労働等により日中家庭にいない保護者に変わり、小学校の児童を対象に、放課後及び長期休業日等適切な遊びや生活の場を与え、健全な育成を図るため、(社)田子町社会福祉協議会に2箇所の学童保育施設の管理・運営を委託します。

●主な経費

施設管理委託料	1,265千円
運営事業委託料	35,798千円
その他の経費	578千円

●財源

国・県負担金	10,546千円
地方債（借入金）	25,000千円
町の負担額	2,095千円

088 結婚祝い金支給事業

1,000千円（前年度 1,000千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

若い世代が夫婦ともに**婚姻後1年以上町に定住**している場合**8万円**（結婚後子どもを出産した場合は、**一人につき4万円加算**）を支給します。

●主な経費

結婚祝い金	1,000千円
-------	---------

●財源

町の負担額	1,000千円
-------	---------

089 地方創生推進交付金事業

3,000千円（前年度 3,000千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

東京23区から、田子町へ移住し、青森県のジョブサイトに登録した中小企業等に就業、もしくは創業した場合、一世帯最大100万円の移住支援金を給付します。

●主な経費

移住支援金	3,000千円
-------	---------

●財源

県負担金	2,250千円
町の負担額	750千円

090 健康増進事業

14,565千円（前年度 14,148千円）

《地域包括支援課健康増進グループ》

がん検診（胃、大腸、肺、乳、子宮）、肝炎ウイルスの健康診査を行ったり、保健師による健康教育や健康相談、訪問指導も行います。

●主な経費

健康診断の委託料	10,059千円
その他の経費	4,506千円

●財源

県からの補助金	1,100千円
受診者からの負担金	1,762千円
町の負担額	11,703千円

091 妊婦・産婦・乳児健康診査委託事業

3,117千円（前年度 3,095千円）

《地域包括支援課健康増進グループ》

妊婦健康診査（14回）および産婦健診（2回）、乳児一般健康診査（1ヵ月児）の費用を全額助成します。里帰り出産する人が県外の病院を利用した場合の経費も助成対象となります。

●主な経費

健康診断の委託料	2,896千円
その他の経費	221千円

●財源

国庫補助	100千円
町の負担額	3,017千円

092 特定健康診査事業（国保会計）

11,167千円（前年度 9,380千円）

《地域包括支援課健康増進グループ》

40～74歳までの田子町国保の人を対象に、医療保険者に義務づけられている健康診査を行います。

また、元気で長生きする人を増やすため、75歳以上の人にも健康診査を呼びかけます。

●主な経費

特定健診の委託料	10,245千円
その他の経費	922千円

●財源

県からの負担金	4,600千円
受診者からの負担金	3,154千円
町の負担額	3,413千円

093 国保保健指導事業(国保会計)**4,748千円** (前年度 4,755千円)

《地域包括支援課健康増進グループ》

継続した健診受診の定着に向けて、健診未受診者の分析や対応策分析などを委託し、特定健診受診の効果的な勧奨通知をします。野菜摂取量の測定ができる機器を使用し、食生活の改善を呼びかけます。

●主な経費

受診率向上事業委託料	3,600千円
機器使用料	550千円
その他の経費	598千円

●財源

県からの負担金	4,748千円
---------	---------

094 健康宣言推進事業**889千円** (前年度 882千円)

《地域包括支援課健康増進グループ》

健康宣言をしてイベント時にもらえる健康ポイントは、家族分を合算することができます。町民みんなで満点をめざしながら、日々の健康活動に取り組みましょう。

●主な経費

健康ポイント記念品・文化祭等の経費	604千円
その他の経費	285千円

●財源

町の負担額	889千円
-------	-------

095 風しん予防接種追加対策事業**2,128千円** (前年度 3,099千円)

《地域包括支援課健康増進グループ》

風しんの抗体保有率が特に低い、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性を対象に、抗体値が低い場合に無料で予防接種をします。

●主な経費

抗体検査及び予防接種委託料	2,000千円
その他の経費	128千円

●財源

国からの負担金	624千円
町の負担額	1,504千円

096 新型コロナウイルス感染症対策費**1,664千円** (前年度 861千円)

《地域包括支援課健康増進グループ》

新型コロナウイルス感染予防対策として、公共施設に手指消毒を設置し、全戸配布チラシ等で町民への感染予防を周知します。

●主な経費

手指消毒液等の消耗品費	864千円
その他の経費	800千円

●財源

町の負担額	1,664千円
-------	---------

097 新型コロナウイルスワクチン予防事業**1,842千円** (前年度 28,938千円)

《地域包括支援課健康増進グループ》

新型コロナウイルスワクチンの接種を全年齢を対象に実施します。5歳～11歳の方は小児用ワクチン、6ヶ月～4歳の方は乳幼児用ワクチンの接種となります。

●主な経費

ワクチン接種委託料	911千円
接種関連業務委託料	700千円
その他の経費	231千円

●財源

国からの負担金	1,842千円
---------	---------

098 インフルエンザ予防接種助成事業**12,846千円** (前年度 12,845千円)

《地域包括支援課健康増進グループ》

インフルエンザウイルスによる発病や重症化や流行を防ぐための、ワクチン接種を勧奨します。接種した人には**接種料の一部を助成**します(基本額は、1回3600円、ただし13歳未満に限り2回とも3600円)。対象は全住民です。

●主な経費

予防接種委託料	12,456千円
予防接種助成金	360千円
その他の経費	30千円

●財源

町の負担額	12,846千円
-------	----------

099 後期高齢者医療事業

158,937千円 (前年度 156,527千円)

《住民課福祉グループ》

75歳以上の人（一定の障害のある人は65歳以上）は、それまで加入していた保険を脱退し、後期高齢者医療保険に加入します。

この事業では、町は保険料の徴収を行うほか、制度の運営主体の青森県後期高齢者医療広域連合へ負担金を支払います。

●主な経費

青森県後期高齢者医療広域連合納付金（保険料） 78,591千円＋共通経費負担金4,166千円 82,757千円
療養給付費負担金（一般会計） 74,737千円
その他の経費（特会歳出から負担金と納付金を除く） 1,443千円

●財源

保険料	53,096千円
県負担金（保険基盤安定負担金）	25,464千円
町の負担額	80,377千円

100 特定保健指導事業（国保）

791千円 (前年度 4,282千円)

《地域包括支援課健康増進グループ》

特定健診の結果において、生活習慣の見直しが必要な人を対象に、6カ月間続ける改善プログラムを作ります。体組成計やベジチェックなどを活用し、具体的な指導を取り入れます。

冬期間限定ですが、エアロビクスと筋力トレーニングを組み合わせた運動教室を毎週、中央公民館で行います。

●主な経費

体操指導講師への謝礼	144千円
特定保健指導委託料	161千円
その他の経費	486千円

●財源

町の負担額	791千円
-------	-------

101 国民健康保険医療医療給付

817,700千円 (前年度 718,120千円)

《住民課福祉グループ》

国民健康保険に加入している人が病気やけがで診療を受けたとき、医療費の一部を負担します。また、国や県、その他団体への各種拠出金等を交付します。

●主な経費

保険給付費	471,179千円
事業費納付金	181,550千円
その他の経費	164,971千円

●財源

国保税	133,888千円
国・県・その他団体等の負担	542,338千円
町の負担額	25,464千円

102 ほのぼのコミュニティ21推進事業

4,475千円 (前年度 4,429千円)

《住民課福祉グループ》

高齢者が地域で安心して暮らせるよう、地域の見守り活動を推進するため、地域福祉推進員を設置し、ほのぼの交流協力員による活動を支援します。

●主な経費

委託料	4,475千円
-----	---------

●財源

ふるさと納税（基金）	1,800千円
町の負担額	2,675千円

103 社会福祉総務費 （田子町福祉協議会助成金）

12,633千円 (前年度 12,633千円)

《住民課福祉グループ》

田子町社会福祉協議会で実施している地域福祉活動等、公益事業に係る人件費等に係る経費に対して助成します。

●主な経費

助成金	12,633千円
-----	----------

●財源

町の負担額	12,633千円
-------	----------

104 社会福祉総務費 (田子町身体障害者福祉会補助金)

50千円 (前年度 50千円)

《住民課福祉グループ》

田子町身体障害者福祉会の運営費に対して補助します。

●主な経費

補助金	50千円
-----	------

●財源

町の負担額	50千円
-------	------

105 食生活改善事業

588千円 (前年度 580千円)

《地域包括支援課健康増進グループ》

町民一人ひとりが健全な食生活を送ることができるよう、乳幼児の食事相談、成人向けの生活習慣病予防教室、食生活改善推進員対象の食生活改善講習会（調理実習）などを開催します。

●主な経費

食生活改善推進員会活動費補助金	
	200千円
各種研修会や実習の経費	279千円
その他の経費	109千円

●財源

町の負担額	588千円
-------	-------

106 高齢者肺炎球菌予防接種 助成事業

850千円 (前年度 1,096千円)

《地域包括支援課健康増進グループ》

高齢者の肺炎予防を目的とし、65歳以上の人を段階的に対象として、ワクチン接種を勧奨します。過去に一度も助成を受けていない接種対象者は、**接種料の一部を助成**します(1人最大5000円)。

●主な経費

予防接種委託料	750千円
予防接種助成金	50千円
その他の経費	50千円

●財源

町の負担額	850千円
-------	-------

107 施設管理費

26,360千円 (前年度 12,173千円)

《田子診療所》

診療所建物、施設の維持管理にかかる経費です。主に、電気料、修繕料、燃料費を計上しています。

●主な経費

光熱水費	10,127千円
施設修繕料	3,650千円
施設管理委託等	12,583千円

●財源

診療報酬収入	26,084千円
雑収入他	276千円

108 総務管理費

《田子診療所》

診療所窓口業務、診療報酬請求等の医療業務を委託しています。医事システムのリース、施設内のコンピュータの管理を行っております。

●主な経費

医事業務委託料	12,936千円
コンピュータ経費 他	6,920千円

●財源

診療報酬収入	19,856千円
--------	----------

19,856千円 (前年度 20,032千円)



診療所の外からの風景

2 保健福祉

109 診療所諸費

76,750千円（前年度 56,037千円）

《田子診療所》

診療にかかる経費です。医療機器の借り上げ、注射薬や注射器等の医療材料を購入します。

▽受付時間 月曜日～金曜日

午前8：15～11：00

午後1：00～4：00

※受診の際は、医療保険証・診察券をお持ちください。土曜日、日曜日、祝祭日は休診となります。☎32-3171

●主な経費

薬品費・医療材料費	28,050千円
備品購入費	20,176千円
医療機器保守点検等	28,524千円

●財源

診療報酬収入	76,750千円
--------	----------

110 専門医派遣事業

17,848千円（前年度 13,323千円）

《田子診療所》

診療応援を受けている専門医の先生方（整形外科、小児科、泌尿器科・皮膚科）の報酬、費用弁償などの経費です。

▽整形外科：火曜日の午後

▽小児科：水曜日10時から15時

▽泌尿器科：第1・第3木曜日午前

▽皮膚科：木曜日の午後

●主な経費

非常勤医師報酬	13,200千円
医師送迎タクシー委託料	3,443千円
非常勤医師費用弁償	1,205千円

●財源

繰入金	17,848千円
-----	----------

111 施設管理費

13,752千円（前年度 10,496千円）

《老健たっこ》

老健建物、施設の維持管理にかかる経費です。主に、電気料、修繕料、燃料費を計上しています。

●主な経費

光熱水費	11,758千円
施設修繕料 他	1,994千円

●財源

介護料収入	13,673千円
雑収入 他	79千円

112 老人福祉センター管理費

6,682千円（前年度 7,294千円）

《住民課福祉グループ》

高齢者が安全で快適に入浴できるよう、施設の維持管理を行います。利用協力金は100円です。

●主な経費

指定管理委託料	5,739千円
施設修繕料	500千円
その他施設管理経費	443千円

●財源

町の負担額	6,682千円
-------	---------

113 高齢者ふれあいセンター管理費

1,592千円（前年度 1,442千円）

《住民課福祉グループ》

高齢者が安全で快適に入浴できるよう、施設の維持管理を行います。利用協力金は100円です。

●主な経費

燃料費	792千円
水道料金	240千円
その他管理経費	560千円

●財源

町の負担額	1,563千円
その他	29千円



114 総務管理費

37,921千円 (前年度 37,116千円)

《老健たっこ》

老健の運営費です。主な経費は給食業務委託料、医療材料費です。利用者が快適な療養生活ができるようお手伝いしています。

▽利用できる方 65才以上で要介護と認定された方、
40才以上65才未満で要介護と認定された方

▽利用の種類

- ①長期入所：一定期間入所いただき、介護やリハビリテーション、その他必要な日常生活のお世話をすることで、身体能力の維持、向上を図り、ご利用者が家庭や社会に復帰できるよう支援します。
- ②短期入所：介護する方が、病気、出産、旅行、農繁期等でご家庭でのお世話が一時的に困難になったときに利用できます。

※相談にお越しの際は、医療保険証、介護保険証を忘れずにお持ちください。

☎ 3 2 - 3 1 7 2



老健たっこホールの風景

●主な経費

給食業務委託料	19,404千円
医療材料費 他	18,517千円

●財源

介護料収入	37,917千円
手数料収入	4千円

115 訪問看護ステーション費

1,518千円 (前年度 3,721千円)

《訪問看護ステーション》

訪問看護ステーションの運営に係る経費です。訪問看護サービスは、介護保険、医療保険で受けることができます。また、精神訪問看護サービスの提供もしております。

▽主なサービス内容

- ①在宅療養のお世話：身体の清拭、洗髪、入浴介助、食事や排せつなどの介助・指導
- ②医師の指示による医療処置：点滴、カテーテル管理、インシュリン注射など
- ③病状の観察：病気や障害の状態、血圧体温脈拍などのチェックをし、異常の早期発見
- ④医療機器をつけた方の療養支援：経管栄養、在宅酸素療法、吸引など医療処置が必要な方の在宅療養を支援
- ⑤床ずれ予防・処置：床ずれ防止の工夫や指導、床ずれの手当
- ⑥ターミナルケア：がん末期や終末期を自宅で過ごせるよう支援

※緊急の場合も24時間対応します。入院中から在宅生活の相談に乗り、自宅へスムーズに退院できるよう支援します。

せせらぎの郷2階 田子町訪問看護ステーションへご相談ください。☎ 3 2 - 3 1 7 7

●主な経費

医療材料費	60千円
介護給付請求業務委託料 他	1,458千円

●財源

訪問看護収入	1,518千円
--------	---------

116 国民年金

519千円（前年度 522千円）

《住民課福祉グループ》

国民年金はすべての国民が加入する制度です。年金制度は3つのグループに分かれ、それぞれ加入手続きや保険料の納付方法が違います（下表参照）。

町では、自営業者や農業者などの加入や異動の届け出、免除申請の受付、支給開始請求の提出などの事務を行っています。また日本年金機構では、みなさんからの質問にお答えする「年金ダイヤル（☎0570-05-1165）」を開設しています。

令和5年度の国民年金の保険料は、月額1万6,520円です。

▽各年金制度の対象・手続き先

	対象者	手続き先	保険料の納付方法
第1号被保険者	学生、自営業者など	市区町村役場	自分で納付
第2号被保険者	会社員、公務員など	勤務先	勤務先で納付
第3号被保険者	第2号被保険者の被扶養配偶者	配偶者の勤務先	なし（配偶者の加入制度が負担）

※この仕事に必要な人件費などの費用は国から交付されます。

●主な経費

消耗品費	200千円
その他の経費	319千円

●財源

国庫委託金	519千円
-------	-------

117 福祉有償運送事業助成金

100千円（前年度 100千円）

《住民課福祉グループ》

公共交通機関の利用に不便をきたしている高齢者や障害者で町外医療機関の間での転院による移動を支援します。

●主な経費

助成金	100千円
-----	-------

●財源

町の負担額	100千円
-------	-------

118 高齢者生活支援事業 (福祉有償運送事業)

2,126千円（前年度 2,197千円）

《住民課福祉グループ》

公共交通機関の利用に不便をきたしている高齢者や障害者を対象に町内を発着として福祉施設や病院等への移動を支援します。

●主な経費

補助金	2,126千円
-----	---------

●財源

地方債（借入金）	1,800千円
町の負担額	326千円



119 介護予防・日常生活支援総合事業

9,036千円（前年度 9,160千円）

《地域包括支援課包括ケアグループ》

●第1号訪問・通所・介護予防支援事業

4,000千円

要支援者及び基本チェックリスト該当者の方が、訪問介護と通所介護を利用できます。また、すべての65歳以上の方が参加できる介護予防の取組も行われます。



●主な経費

通所介護事業者への給付費	2,340千円
訪問介護事業者への給付費	1,000千円
その他の経費	660千円

●財源

国の負担額	1,780千円
県の負担額	518千円
町の負担額	1,702千円

●第1号生活支援事業

3,536千円

町内全ての集落の高齢者等を対象に、安価で栄養バランスの取れた温かい「昼食」を、見守りを兼ねてご自宅にお届けします。本人負担額は1食500円です。



●主な経費

配食サービス委託料	3,536千円
-----------	---------

●財源

国の負担額	1,240千円
県の負担額	180千円
町の負担額	2,116千円

●地域介護予防活動支援事業・サロン活動に対する補助金

1,500千円

要介護状態への進行予防、地域活動を通じた役割や生きがいづくり、社会的孤立感の解消、地域での支え合いを推進するため、サロン活動経費に補助します。住み慣れた地域で安心して暮らせるための活動を応援します。



●主な経費

サロン団体への補助金	1,500千円
------------	---------

●財源

国の負担額	400千円
県の負担額	250千円
町の負担額	850千円

120 敬老会開催事業

4,293千円（前年度 4,388千円）

《住民課福祉グループ》

当町の発展にご尽力頂いている75歳以上の方々に対して、長寿を祝福するとともに永年のご苦労に感謝するため開催します。

●主な経費

記念品購入費	590千円
食糧費	1,920千円
その他運営費等	1,783千円

●財源

ふるさと納税（基金）	4,000千円
町の負担額	283千円
その他	10千円

121 介護認定事業（介護保険会計）

4,758千円（前年度 4,818千円）

《地域包括支援課介護支援グループ》

介護サービスを利用するためには、要介護認定を受けなければなりません。町が申請者の現況調査を行い、その調査結果と主治医意見書により、八戸市の介護認定審査会において認定を行うものです。



●主な経費

主治医意見書作成の手数料	1,589千円
介護認定審査会を開催する負担金	2,241千円
その他の経費	928千円

●財源

町の負担額	4,758千円
-------	---------

122 介護サービス給付事業（介護保険会計）

889,637千円（前年度 889,656千円）

《地域包括支援課介護支援グループ》

介護サービスを利用した場合、利用者負担は原則1割負担ですが、残りの9割分について国、県、町、保険料で負担し介護保険事業所に費用を支払うものです。



●主な経費

保険給付費	889,637千円
-------	-----------

●財源

国の負担額	224,545千円
県の負担額	127,602千円
町の負担額	115,683千円
保険料（第2号被保険者保険料を含む）	421,807千円

123 地域包括支援センター運営事業

4,324千円（前年度 4,499千円）

《地域包括支援課包括ケアグループ》

全ての年代の方が抱えている様々な問題を解決するため、「悩みごと・心配ごと」の相談窓口を設置しています。専門外の相談は、関係先（社協・医療機関・介護施設・法律系専門職等）につなぎ、改善の方向性を見出せるよう努めています。

●主な経費

成年後見人（弁護士等）への扶助費	1,752千円
総合相談業務事務経費	484千円
その他の経費	2,088千円

●財源

国の負担額	3,238千円
県の負担額	244千円
町の負担額	842千円



124 家族介護支援事業

3,600千円（前年度 1,800千円）

《地域包括支援課包括ケアグループ》

在宅介護をしているご家族の慰労と経済的負担軽減のため、要介護高齢者の在宅での生活を支援します。**1人あたり月6,000円を支給**します。



●主な経費

家族介護者への支援金	3,600千円
------------	---------

●財源

国の負担額	843千円
県の負担額	716千円
町の負担額	2,041千円

125 居住サービス運営費

2,332千円（前年度 2,752千円）

《地域包括支援課介護支援グループ》

住環境の問題で自宅での生活が困難な高齢者に対し、一時的に居室を提供し、安心して生活できるよう支援します。 ※12部屋

●主な経費

居住サービス委託料	2,202千円
居室の備品購入	130千円

●財源

利用料	432千円
町の負担額	1,900千円



127 介護職員資格取得支援事業

918千円（前年度 1,997千円）

《地域包括支援課介護支援グループ》

介護職の離職防止、家庭や職場での介護の質の向上を目的に、介護職員初任者研修の修了者に対するフォローアップ研修を実施するものです。

●主な経費

介護職員資格取得講義委託料	880千円
研修で使う消耗品等	30千円
その他の経費	8千円

●財源

町の負担額	918千円
-------	-------



128 障害者地域生活支援事業

5,634千円（前年度 5,634千円）

《住民課福祉グループ》

障害者（児）の保護者等からの相談、必要な情報の提供等を行う地域支援事業、手話通訳者の派遣事業、日常生活用具の給付、障害者等の移動支援、障害者職親委託事業を行います。

●主な経費

扶助費	3,732千円
委託料	1,203千円
その他の経費	699千円

●財源

国庫補助金	2,457千円
県補助金	1,228千円
町の負担額	1,949千円

126 障害者（児）補装具費支給事業

2,401千円（前年度 2,401千円）

《住民課福祉グループ》

身体障害者（児）の失われた部位、障害のある部分を補うため補装具費や修理費を交付します。

●主な経費

身体障害者（児）補装具費	2,400千円
償還金	1千円

●財源

国庫負担金	1,200千円
県負担金	600千円
町の負担額	601千円



129 地域共生社会推進事業

7,987千円（前年度 3,405千円）

《地域包括支援課包括ケアグループ》

住民の誰もが、地域で生まれ、地域で育ち、地域を助け、地域で安心して老後を迎えることができる「田子町型地域共生社会」の実現に向け



て、分野の縦割りを超えた横断的な支援体制を構築し、地域で孤立せず、誰もが役割を持ち、安心感と生きがいを得られて暮らせるような仕組みづくりを推進します。

●主な経費

委員報酬	4,356千円
理解促進に係る研修費	445千円
その他の経費	3,186千円

●財源

町の負担額	7,987千円
-------	---------

130 障害者自立支援医療費支給事業

9,113千円（前年度 9,113千円）

《住民課福祉グループ》

身体障害者（児）に対して、医療費を給付することによりその障害を除去または日常生活能力・職業能力を回復し獲得させることを目的として医療給付を行います。

●主な経費

更生医療費	9,000千円
育成医療費	100千円
その他の経費	13千円

●財源

国庫負担金	4,550千円
県負担金	2,275千円
町の負担額	2,288千円

131 重度心身障害者医療費助成事業

9,161千円（前年度 9,161千円）

《住民課福祉グループ》

重度心身障害者の健康を保持するため、その医療費の一部を助成することにより自己負担の軽減並びにその療育の推進により福祉の増進を図ります。

●主な経費

重度医療費助成金	9,000千円
その他の経費	161千円

●財源

県補助金	4,500千円
町の負担額	3,461千円
その他	1,200千円

132 障害者自立支援給付事業

263,887千円（前年度 251,887千円）

《住民課福祉グループ》

障害者自立支援に基づき、身体・知的・精神障害者に対し介護給付、訓練等給付、施設支援サービスを提供し、その費用について支援します。

●主な経費

扶助費	263,600千円
委託料	286千円
その他の経費	1千円

●財源

国庫負担金	131,800千円
県負担金	65,900千円
町の負担額	66,187千円

133 同窓会等支援事業

300千円（前年度 500千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

若い世代の出会いの場、ふるさと回帰のきっかけとなる同窓会開催にかかる費用の一部を支給します。（助成対象の参加者一人につき2千円、1回上限5万円）

●主な経費

参加費用助成金	300千円
---------	-------

●財源

町の負担額	300千円
-------	-------